

令和 4 年度 9 月補正予算案の概要

コロナ禍において長引く原油価格や物価高騰の影響により厳しい状況に置かれている県民、県内事業者の支援に要する経費に予算措置を講じるとともに、新型コロナウイルス感染症の更なる感染拡大を見据えた医療提供体制等の確保・強化、公共事業等の追加など当面对応すべき事業について補正予算を編成した。

【補正予算の内容】

- (1) 原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への緊急支援
- (2) 原油価格・物価高騰等の影響を受ける生活困窮者等への緊急支援
- (3) 原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援
- (4) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止
- (5) 公共事業等の追加・適正工期の確保
- (6) その他

1 補正予算額

区 分	補 正 前	補 正 額	計
一 般 会 計 (第 4 号)	2兆2,320億8,325万9千円	1,765億1,218万9千円	2兆4,085億9,544万8千円
特 別 会 計	1兆2,325億5,940万1千円	6,000万円	1兆2,326億1,940万1千円
公 営 企 業 会 計	1,845億3,480万円	—	1,845億3,480万円
合 計	3兆6,491億7,746万円	1,765億7,218万9千円	3兆8,257億4,964万9千円

2 補正予算の財源内訳（一般会計）

歳 出	財 源 内 訳				
	国庫支出金 (※1)	繰 入 金 (※2)	繰 越 金	県 債	そ の 他 (※3)
1,765億1,218万9千円	1,613億 983万2千円	82億1,280万1千円	56億2,963万2千円	7億4,900万円	6億1,092万4千円

※1 国庫支出金の主な内訳

- ・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金 1,427億2,647万8千円
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 92億 216万9千円
- ・感染症予防費負担金 52億5,301万9千円

※2 繰入金の内訳

- ・新型コロナウイルス感染症対策推進基金 54億8,968万2千円
- ・地域医療介護総合確保基金 27億2,311万9千円

※3 その他の内訳

- ・諸収入 5億 738万4千円
- ・財産収入 299万5千円
- ・分担金及び負担金 1億 54万5千円

3 補正予算の主な内容（特に記載がないものは一般会計の内容）

(1) 原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への緊急支援	74億1,872万4千円
--------------------------------	--------------

ア 福祉施設等の運営継続に対する支援	21億8,972万8千円
高騰する光熱費等の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、放課後児童クラブ、私立学校、土地改良区等に対し補助する。	【福祉部】【総務部】【農林部】

イ トラック運送事業者の経営改善に対する支援	35億3,534万7千円
高騰する燃料費の影響を緩和するため、運送事業者に対し補助するとともに、運送費への円滑な価格転嫁を促進する。	【産業労働部】

ウ 農業者の経営継続に対する支援	10億8,859万4千円
生産コスト高騰の影響を緩和するため、価格転嫁が困難な酪農家や採卵鶏農家等に対し補助するとともに輸入に依存しない自給飼料の生産性向上を図るため、飼料用機械の導入経費等を補助する。	【農林部】

エ 観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援	6億 505万5千円
県内観光需要の喚起を図るため、本県を目的地とする宿泊旅行に対して、最大3,000円分の地域観光クーポン券を配布する。	【産業労働部】

(2) 原油価格・物価高騰等の影響を受ける生活困窮者等への緊急支援

14億1,017万1千円

ア 生活困窮者の相談機会の拡充

2,497万円

コロナ禍や物価高騰等の影響を受け生活に困っている県民を各種支援機関に着実につなぐため、相談支援員、弁護士等の専門家による相談や生活必需品等の配布などを行う「生活困りごと相談会」を県内4つのエリアで開催する。
【福祉部】

イ 自殺を思い悩む県民の相談体制の拡充

2,404万6千円

コロナ禍や物価高騰等を背景に生活苦などを原因とした自殺者数が増加している状況を踏まえ、SNS相談「こころのサポート@埼玉」の体制を強化するとともに、身近な人の悩みに気づき支えることのできる「ゲートキーパー」への理解を深めるため、県民や事業者向けの啓発・研修動画を作成する。
【保健医療部】

ウ ひきこもり支援の推進

1,016万4千円

ひきこもり当事者や家族が県内のひきこもり支援団体に相談するきっかけづくりのため、ひきこもり支援団体の活動内容を周知する動画を作成し、SNS等で発信する。
【保健医療部】

エ 生活福祉資金特例貸付の借受人の相談体制の拡充

13億5,099万1千円

生活福祉資金特例貸付の借受人の債務整理や生活再建等に向けたきめ細かな支援を実施するため、県社会福祉協議会におけるコールセンターの拡充や、市町村社会福祉協議会における弁護士などの専門家による相談体制の強化に要する経費を補助する。
【福祉部】

(3) 原油価格・物価高騰等の影響を受けにくい経営体質・生活様式への転換を促す支援 15億 83万5千円

- ア グリーン分野への進出に向けた中小企業の事業再構築等の支援 2億1,357万円**
国のグリーン成長戦略・重点14分野への進出を促進するため、グリーン分野に関する経営革新計画を策定し経営改善を図る中小企業等に対し、計画の実行に要する経費等を補助する。＜繰越明許費の設定＞
【産業労働部】
- イ キャリアチェンジの促進 1億4,684万3千円**
県内企業において人材が適切に配置されることにより労働生産性の向上につなげるため、雇用の流動化を促進する企業向けセミナーの開催、資格・勤務地ごとの合同面接会の開催、紹介予定派遣制度を活用した就業支援の拡充等を実施する。
【産業労働部】
- ウ 海外での販路開拓に向けた支援 1,000万円**
県内中小企業等の海外での販路開拓を促進するため、海外ECサイト出店料や外国語ホームページ作成費、商品改良費等を補助する。
【産業労働部】
- エ 化学肥料の使用量低減に向けた支援 2億5,057万7千円**
肥料原料輸入価格の影響を受けにくいグリーンな栽培体系に転換するため、化学肥料使用量の2割低減に向け必要な機械等の導入経費を補助する。
【農林部】
- オ 県産木材供給体制の構築 4,900万円**
輸入木材に依存しない県産木材の供給体制を構築するため、県産木材の加工施設や乾燥施設等の導入経費を補助するとともに、ICTを活用した森林所有者、製材・プレカット工場、工務店の連携による新たな流通ルートの確立に向けて必要な資機材の導入経費等を補助する。
【農林部】
- カ 民間企業や地域等の連携による観光振興の取組支援 5,084万円**
民間企業や地元観光協会等が連携し、それぞれのアイデアを活用した観光振興の自主的な取組を促進するため、観光コンテンツの創出や既存コンテンツの磨き上げに必要な経費を補助する。
【産業労働部】

- キ 環境負荷の少ない自動車の普及推進 7億 5千円
自動車分野のCO₂排出量の削減を加速させ災害時のレジリエンス機能を強化するため、電動車（EV、PHV）及び外部給電器の導入経費を補助する。＜繰越明許費の設定＞ 【環境部】
- ク 県営住宅や県営公園における省エネ・再エネの推進
- (ア) 県営住宅における省エネ対策の推進（県営住宅事業特別会計） 6,000万円
県営住宅における省エネ対策を図るため、水銀灯からLED灯への外灯の交換工事を実施する。 【都市整備部】
- (イ) 県営公園における再生可能エネルギーの導入の検討 2,000万円
県営公園における再生可能エネルギーの活用や防災機能の強化を図るため、民間活力の導入も視野に入れながら太陽光や風力、地熱発電などの再生可能エネルギー導入の可能性調査を実施する。 【都市整備部】

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

1, 619億6, 282万円

ア ワクチン接種の推進

75億 230万8千円

オミクロン株に対応した新たなワクチン接種などを安全かつ円滑に推進するため、引き続き埼玉県ワクチン接種センターの運営や、副反応等の相談窓口、接種医療機関等への支援等を実施する。 【保健医療部】

イ 医療提供体制の確保・強化

1, 480億4, 304万8千円

新型コロナウイルス感染症の更なる感染拡大を見据えて、引き続き県民相談や検査・医療提供体制、感染者のフォローアップ体制を確保するとともに、軽症の自宅療養者等の健康観察の継続を図るため、自宅療養者支援センターの体制や協力医療機関との連携を強化する。 【保健医療部】

ウ 感染不安を抱える妊婦への支援

9, 268万9千円

コロナ禍においても安心して出産できる環境を整備するため、引き続きかかりつけの産科医療機関等において、無症状だが感染に不安を抱える妊婦や基礎疾患を有する妊婦に対しPCR検査等を実施する。 【保健医療部】

エ 福祉施設における感染拡大防止対策

(ア) クラスター発生防止の推進

35億9, 040万円

高齢者・障害者施設における感染拡大を防止するため、職員等に対し抗原定性検査キットによる頻回検査を実施する。 【福祉部】

(イ) サービス提供体制の継続確保への支援

27億3, 437万5千円

コロナ禍での高齢者・障害者施設等におけるサービス提供体制を維持するため、引き続きクラスター発生時等における看護師（リリーフナース）の派遣や施設内療養費などかかりまし経費への補助を行う。 【福祉部】

(5) 公共事業等の追加・適正工期の確保	17億4,971万8千円
----------------------	--------------

ア 公共事業の内定増等に伴う追加工事の実施

(ア) 道路・街路事業 (21箇所)

11億8,248万3千円
【県土整備部】

(イ) 河川事業 (4箇所)

2億9,861万円
【県土整備部】

(ウ) 公園事業 (3箇所)

2億6,862万5千円
【都市整備部】

イ 適正工期の確保<繰越明許費の設定>

44億3,270万円
【県土整備部】【都市整備部】

(6) その他	25億2,992万1千円
---------	--------------

ア 在宅医療・介護等従事者の安全確保対策

1億9,616万円

在宅医療等の現場における従事者の安全を確保するため、診療報酬等の対象にならない複数人での訪問に係る経費や通話録音装置等の導入経費を補助するとともに、暴力やハラスメントに関する専用相談窓口の設置等を行う。

【福祉部】【保健医療部】

イ 地域医療介護総合確保基金の積立て

23億 640万円

高齢者施設の感染拡大防止対策への支援や、在宅医療等従事者の安全確保対策への支援に係る財源として措置される国庫支出金等を地域医療介護総合確保基金へ積み立てる。

【福祉部】【保健医療部】